

発展例題 1 最大公約数と最小公倍数

次の各組の数の最大公約数と最小公倍数を求めなさい。

(1) 18, 42

(2) 16, 28, 40

考え方 素因数分解を利用する

最大公約数 共通の素因数をかけ合わせる。

最小公倍数 共通の素因数に残りの素因数をかけ合わせる。

(例) 36 と 48 の最大公約数(左)と最小公倍数(右)

$$\begin{array}{rcl} & \text{共通の素因数} & \\ 36 = 2 \times 2 & \times 3 \times 3 & \\ 48 = 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 3 & & \\ \hline 2 \times 2 & \times 3 & = 12 \\ & & \uparrow \text{最大公約数} \end{array} \quad \begin{array}{rcl} & \text{残りの素因数} & \\ 36 = 2 \times 2 & & \times 3 \times 3 \\ 48 = 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 3 & & \\ \hline 2 \times 2 \times 2 \times 3 & & \\ & & \uparrow \text{最小公倍数} \end{array}$$

解答

$$\begin{array}{rcl} (1) 18 = 2 \times 3 \times 3 & & \\ 42 = 2 \times 3 & \times 7 & \\ \hline 2 \times 3 \times 3 \times 7 & = 126 \\ & \parallel & \\ & 6 & \leftarrow \text{最大公約数} \end{array}$$

答 最大公約数 6,
最小公倍数 126

$$\begin{array}{rcl} (2) 16 = 2 \times 2 \times 2 \times 2 & & \\ 28 = 2 \times 2 & \times 7 & \\ 40 = 2 \times 2 \times 2 & \times 5 & \\ \hline 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 5 \times 7 & = 560 \\ & \parallel & \\ & 4 & \end{array}$$

答 最大公約数 4,
最小公倍数 560

次のように考えてもよい。

最大公約数 共通の素因数に一番小さい指数とつけてかけ合わせる。

最小公倍数 すべての素因数に一番大きい指数とつけてかけ合わせる。

18 = 2 × 3²,

最大公約数 2¹ × 3¹ = 6

42 = 2 × 3 × 7

最小公倍数 2¹ × 3² × 7¹ = 126

確認 最大公約数、
最小公倍数

最大公約数

a の約数にも b の約数にもなっている数(公約数)のうち、最大のもの。

最小公倍数

a の倍数にも b の倍数にもなっている数(公倍数)のうち、最小のもの。



発展例題 2 割合の問題

例題 44

ある中学校で図書館の利用者数を調査した。1月は男女合わせて650人であったが、2月は1月に比べ男子が40%減り、女子が20%増えたので、女子が男子より330人多かったという。2月の男子と女子の利用者数は、それぞれ何人ですか。

考え方

式に表しやすい量を x とする

「2月は1月に比べ男子が40%減り、 $\cdots\cdots\cdots$ (2月の男子) = (1月の男子) × (1 - 0.4)

女子が20%増えた」 $\cdots\cdots\cdots$ (2月の女子) = (1月の女子) × (1 + 0.2)

(その結果)「女子が男子より330人多かった」 $\cdots\cdots\cdots$ (2月の女子) = (2月の男子) + 330

→1月の(男女どちらかの)人数を x とすると式に表しやすく、計算もらく。

CHART 計算はらくにする

解答

1月の男子の利用者数を x 人とすると、1月の女子の利用者数は $(650 - x)$ 人

2月の男子の利用者数は

$$x \times (1 - 0.4) = 0.6x \text{ (人)} \quad \leftarrow \frac{6}{10}x = \frac{3}{5}x \text{ としてもよい}$$

2月の女子の利用者数は

$$(650 - x) \times (1 + 0.2) = 1.2(650 - x) \text{ (人)}$$

よって $1.2(650 - x) = 0.6x + 330$

両辺を10倍して $12(650 - x) = 6x + 3300$

両辺を6でわって $2(650 - x) = x + 550$

$$1300 - 2x = x + 550$$

$$-3x = -750$$

$x = 250 \leftarrow x$ は人数なので、正の整数になることを確認

したがって、1月の利用者数は 男子 250 人

$$女子 650 - 250 = 400 \text{ (人)}$$

よって、2月の利用者数は 男子 $250 \times 0.6 = 150$ (人) \square 女子が男子より330人

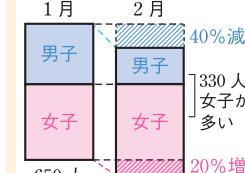
$$女子 400 \times 1.2 = 480 \text{ (人)} \quad \square$$

多いことを確認

答 男子 150 人、女子 480 人

問題整理

問題の情報を整理すると、下図のようになる。



求めるのは2月の男子と女子の利用者数。

一方を x 人とすると、もう一方は $(650 - x)$ 人。

別解

1月の女子の利用者数を x 人とすると、1月の男子の利用者数は $(650 - x)$ 人。よって

$$1.2x = 0.6(650 - x) + 330$$

この方程式を解くと

$$x = 400$$

となる。



求めるのは、2月の男子と女子の利用者数 (x の値ではない!)。

問題 1 次の各組の数の最大公約数と最小公倍数を求めなさい。

(1) 28, 98

(2) 36, 54, 135

解答別冊 p.59

問題 2 昨年の子ども会のバザーで、おにぎりをつくって販売したところ、20個売れ残った。そこで、今年のバザーでは、つくる個数を昨年より10%減らして販売したところ、つくったおにぎりはすべて売れ、売れたおにぎりの個数は昨年売れた個数より5%多かった。今年のバザーでつくったおにぎりの個数を求めなさい。

[愛知]

解答別冊 p.59